

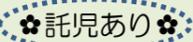
講座のご案内

【料理プロジェクト事業 2017【料理養成講座】
父子(祖父と孫)でクッキング

- 開催日時: 1/20(土)10:00~12:30
- 講師: 食生活改善推進員
- 場所: 高岡市ふれあい福祉センター調理実習室
- 対象: 小学生と保護者
- 定員: 14組(抽選)
- 受講料: 1組 200円
- 応募締切: 1/10(水)

【市民企画講座】

「生物多様性から学ぼう」
～生き物たちの豊かな個性とつながりから学ぶ人間関係～



- 開催日時: 1/27(土)13:30~15:00
- 講師: NPO法人立山自然保護ネットワーク副理事長 増田 準三
- 場所: 男女平等推進センター会議室
- 対象: テーマに関心がある方(高校生以上)
- 定員: 30名(先着順)
- 受講料: 無料
- 企画: 高岡くらしの会

募集します!



高岡市男女平等推進プラン情報誌「ありて」編集委員

任期: 平成30年4月から2年間
募集人員: 4名
対象: 男女平等・共同参画の推進に関心のある20歳以上の方(主に日中参加できる方)
役割: 企画から取材、執筆、校正などの編集作業(月1回の編集会議)
その他: 活動謝礼、傷害保険あり(市が負担)

高岡市男女平等・共同参画に関する委員等

＜男女平等推進市民委員会委員＞
任務: 市の男女平等・共同参画の推進に関する現状・施策の推進状況及び課題について調査審議を行う。
任期: 委嘱の日から2年間

＜男女平等推進センターネットワーク会議参加者＞
役割: 市の男女平等・共同参画の推進に関する意見を述べたり助言をする。
※年2~3回程度の会議に出席でき、2年間の継続が可能な方。
募集人員: 各3名

※詳細はセンターへお問い合わせください。



高岡市男女平等推進センターのご案内

高岡市男女平等推進センターは、男女平等・共同参画社会を実現するための拠点施設です。講座などの開催、男女平等・共同参画を進めるための市民活動やネットワークづくりの支援、図書の出しや情報誌の発行などによる情報提供、相談業務などを行っています。

※休館日
毎月第4月曜日、12月29日~翌年の1月3日

〒933-0023
富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)
TEL (0766) 20-1810・FAX (0766) 20-1815

【E-mail】 gec@city.takaoka.lg.jp
【HP】 http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

【相談室】

専任相談員が、DVや生き方、夫婦の問題等色々な相談を受けています。
＜面接相談は要予約＞

相談時間

〔月・火・水・金・土〕 9:30~16:30
〔木〕 14:00~20:00

＜お休み＞日曜・祝日・毎月第4月曜・年末年始

相談室専用電話
(0766) 20-1811



10月

- 2日(月) 男女平等EXPO 高岡2017 CATV 放送(~8日)
- 17日(火) 男女平等推進プラン情報誌「ありて」編集会議
- 18日(水) Eネット定例会
- 21日(土) ウイング・ウイング祭 男女平等 EXPO 高岡2017 『ふみだす一歩~夢をカタチに変えるコツ~』
【授与式】ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定証授与式
【講演会】航空会社社員からソムリエへ
- 27日(金) 話スペース「ぼこ あ ぼこ」

11月

- 6日(月) 問題処理委員会
女性に対する暴力をなくす運動 CATV 放送(~12日)
◇◇◇女性に対する暴力をなくす運動 12日~25日◇◇◇
- 12日(日) 【市民企画講座】企画: ふあん・ふあしい・Café
『学びあい・チームビルディング
~自ら成長し続けるチームを作るには?~』
第1回「話し合う・認め合う・場づくり」
- 14日(火) 男女平等推進プラン情報誌「ありて」編集会議
- 15日(水) Eネット定例会
- 24日(金) 話スペース「ぼこ あ ぼこ」

高岡市男女平等推進

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7
(ウイング・ウイング高岡6階)
tel. (0766) 20-1810 fax. (0766) 20-1815

【E-mail】 gec@city.takaoka.lg.jp
【HP】 http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

センターだより

2017

12月1日 発行



「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいいいます。



「輝く男女の共通点」

高岡市男女平等推進センターネットワーク会議メンバー

松本 光司 さん

私が日頃、仕事や様々な活動を通して接している人達の中には、いつでも楽しそうで、キラキラと輝きを放っている人が大勢いらっしゃいます。

そんな人たちは、場の空気を和ませて居心地の良い空気を創るだけでなく、想定外の事態が起こっても笑いながら事も無げに解決して前進してしまう人々。どんな些細なことであっても、取り組むこと全てに楽しみを見出しているように見受けられます。

そこに男女の性別の括りは無く、時に男性的な視点で、時に女性的な発想で、両者の良い部分を併せ持ち、いつも相手の立場で考えて物事に対処する姿勢。固定観念に縛られずに、本質を見据えた言動で、あらゆる手段や人脈を駆使して、障壁を軽々と取り除いてまいります。

そんな人たちがいつも決まって口にするのが、「自分のあるべき姿」や、「理想とする未来像」。他者と自分を比較することはなく、基準となるのはいつも昨日の自分を上回ること。

そのため、必要であれば昨日の自分とは即時決別して、他者の良いところを直ちに取り入れて実行し、自分の成長に繋げていく早ワザを駆使できるため、周りにいる人を誰もでも、「お手本」「先生」と捉えているようです。

目的をしっかり捉えて、いつも目標を意識しながら、常に工夫を重ねてアイデアをひねり出し、タイミングと組み合わせによって最大の効果を生み出すことができると同時に、何よりも「自分が楽しむこと」を大切にしている人。そこで生み出されたエネルギーを他の人が輝くことに注ぎ込み、相手が輝くことで更に自らの輝きを増していく事を繰り返す日常を自身の軸に据えている点こそ、輝く人に共通する点ではないかと考えます。

周りで着実に増えている「輝く男女」の影響で、高岡全体が輝きを放つ日が来るのも、そう遠くない未来ではないかと感じています。

